

令和3年11月10日

新潟県スキー連盟 御中

上越スキー協議会 会長 大野茂之

上越地区でスキーを頑張るみんなのスポーツフェスティバル報告書

1. 日 時 10月31日(日) 8:30~12:00
2. 場 所 池の平スポーツ広場
3. 参加者 上越地区のスキーを愛する小学・中学・高校・大学生、保護者、コーチまで

今回、最大の目的としてジャンプ・クロスカントリー・アルペンと3種目の関係者が集まり、選手・コーチ・保護者までが協力、交流することにより、今後のスキー競技の普及や底辺拡大につながることを目的とした。

当日は、総勢200名ほどが参加(コロナウィルス感染予防対策を行い)し、6種目の競技を行い、大いに盛り上がった。

①玉入れ②持久走③スキーDE ムカデ④綱引き⑤大玉送り⑥フラフープリレーを行い、参加者全員が協力して行うものから、選抜選手が競い合う競技を行った。

競技終了後には、豚汁も用意しお昼を食べながら情報交換の場も設けた。

競技を始める前には、上越地区にいるオリンピック出場選手や、全国大会優勝選手、現役で全国・世界で活躍している選手の紹介も行い、身近にすごい人がいっぱいいるんだという事を参加者皆さんに感じてもらった。

当日の参加者を見て、小・中学生の参加者も多く、このような事業を行うことで交流を深め、進学でスキー競技を離れる子供たちを減らしていくことができれば、高校・大学での競技人口の減少にも歯止めがかけられるのではないかと感じた。今後は、このような事業を継続的に行うことを模索していく必要があると感じた。

